

事業計画書（実績書）

令和4年3月15日

団体名 綾部商工会議所青年部会

事業の目的	近畿7府県の各地より多くの商工会議所青年部の仲間が一堂に会する大会の綾部開催を通じて、会員同士の交流と研鑽はもとより、全国に向けての綾部の魅力発信、ならびに地域間連携促進の機会とし、本大会開催がこの先の郷土の将来に向かって発展、繁栄の一助になることを目指します。
事業の名称	令和3年度 日本商工会議所青年部第39回近畿ブロック大会 丹の国あやべ大会 「連帯～One Heart YEG! 持続可能な未来へ!～」
事業費 (市補助金)	11,448,000円 (670,000円)
補助金の使途	・記念式典や市民参加可能な記念講演、物産展での会場設営費用
事業実施期日	令和3年10月29日～令和3年10月30日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	令和3年10月29日(金) 役員会・定期総会・会長会議 会場：綾部市I・Tビル (綾部市西町1-50-1) 令和3年10月30日(土) 記念式典・記念講演 会場：あやべ・日東精工アリーナ (綾部市西町三丁目南大坪39番地10) 分科会 会場：あやべ・日東精工アリーナ ※29日、30日両日ともハイブリット開催
補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	記念式典は現地参加者数を約300名に抑え、十分な感染対策をとり開催しました。ご来賓からの祝辞を頂戴し、大会会長からの挨拶などを終え、無事にブロック旗を次年度の開催地である和歌山県連田辺商工会議所青年部に引継ぐことができました。 第1分科会の記念講演には、元プロ野球選手、元監督の金本知憲氏に「金本イズム! 鉄人に学ぶ『成功のための人と人との繋がり』」と題して「人と人の繋がり」についてご講演いただき、その際には約100名の綾部市民の方々にもご参加いただきました。 第2分科会では日本商工会議所青年部が国際ビジネス委員会による研修事業を実施しました。こちらは海外展開にかかわる研修で、135名の参加者がありました。 現地参加できない方々の為、全ての事業についてWeb配信を行った結

果、最終的には1633名の方にご登録いただき事業に参加、もしくは事業を視聴していただきました。

この記念式典・分科会の開催を通じて青年部の仲間、仕事の仲間、家族、行政、地域市民の皆様とのさらに固い絆と繋がりを構築し、大会のテーマである「連帯」を深めることができました。またコロナ禍の中でも実施方法を工夫することで最低限の事業を実施し、近畿7府県の皆様に綾部の魅力を発信することができたと考えております。

様式第 4 号（第 3 条及び第 7 条関係）

収支予算書（計算書）

令和 4 年 3 月 1 5 日

団体名 綾部商工会議所青年部

（単位 円）

収入の部		区分	予算額	収入済額	明細
		綾部市補助金	670,000	670,000	市補助金
		京都府補助金	670,000	670,000	府補助金
		綾部商工会議所	670,000	670,000	会議所補助金
		日本商工会議所青年部	250,000	250,000	日本 YEG 補助金
		近畿ブロック商工会議所青年部連合会	150,000	150,000	近ﾌﾞｯｸ YEG 補助金
		参加者登録料	9,190,000	8,938,000	参加登録料
		綾部商工会議所青年部設立金	600,000	100,000	
		合計	12,200,000	11,448,000	
支出の部		区分	予算額	支出済額	明細
		式典費	2,400,000	2,424,395	会場費、配信費用等
		記念講演費	1,200,000	1,153,618	講師謝金、配信費用等
		分科会企画料	200,000	160,855	日本 YEG 研修分科会
		懇親会費	1,600,000	1,527,459	閉会式開催費
		物産展費	300,000	258,710	返礼品経費
		PR費	900,000	821,960	大会 PR 備品費等
		記念誌作成費	200,000	144,100	記念誌作成費※web 配信
		登録・記念品費	3,200,000	3,128,000	返礼品@4,000×782名
		事務消費費	1,200,000	1,151,441	資料費・送料・ｺｰﾃﾞｲﾝｸﾞ対策費等
		雑費	700,000	677,462	会議費等
		予備費	300,000	0	
		合計	12,200,000	11,448,000	
差引			0	0	